

ご家庭でLPガスをお使いのお客さまは必ずお読みください

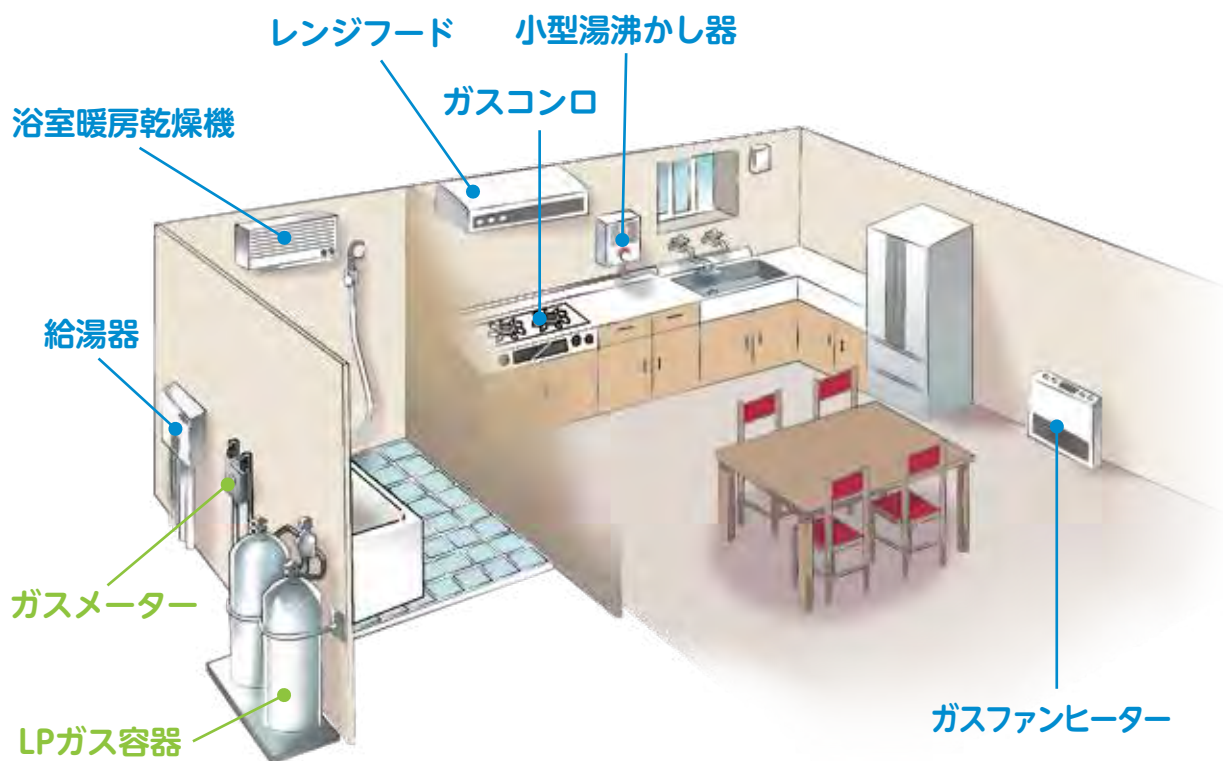
アストモスリテイリングの LPガス安心BOOK



アストモスリテイリング株式会社

正しく使って毎日快適！LPガスの基礎知識

ガス機器は使う方が責任をもって管理しましょう。



供給設備

容器からガスメーターまで
アストモスリテイリングが安全管理します。

消費設備

ガスメーターの出口からガス機器まで
お客さまに管理責任があります。
こまめに点検をお願いします。
※メーターがない場合は容器からガス機器まで

正しい器具を選びましょう

お使いのガス器具が、
LPガス用であることを
確認してください。

LPガス用	 適合するガスの種類
●●●●-●●●●	 型式
●●●●kW(●●Kcal/h)	 ガス消費量
20190731-0001	 製造年月日・製造番号
●●●●株式会社	 メーカー名

ガス器具は必ず
LPガス用のものを
使用してください。

LPガス器具には
左図のような
表示があります。



換気が大事!

室内でガス器具を使う時は
必ず1時間に1~2回窓を
開けるのよ



風呂釜や大型湯沸器の
設置場所には給気口や
換気口等の換気設備が
必要です



このような時は…

器具のお手入れは？

風呂釜の
掃除は？

コンロなど分解しないで、
出来るものは専用掃除用具
などで掃除してください

ガス器具のお手入れ、
どうすれば？

ねじを外して
分解する必要があるものは
アストモスリテイリングに
お任せください



長期不在の時は？

必ずアストモスリテイリングにご連絡
ください。ガス栓と容器バルブを閉め
てください。



ガス設備を交換した時は？

アストモスリテイリングにお知らせください。

給湯器の調子が
悪いから交換した
んだけど…

是非！
アストモスリテイリングに
ご相談ください

風呂釜や給湯器
などの修理や交換は
自分でせずに
必ず専門業者に
お任せください



ガス器具の調子が悪いときは？

必ずアストモ
スリテイリングに
ご連絡ください。



お引っ越しの時は？

必ずアストモスリテイリングにご連絡
ください。

困った時、わからないことがあったら、お問合せください。



アストモスリテイリング

安心してLPガスをご利用いただくために

ガス漏れ警報器が鳴ったり安全装置が働いてガスが止まった時は落ち着いて行動しましょう。

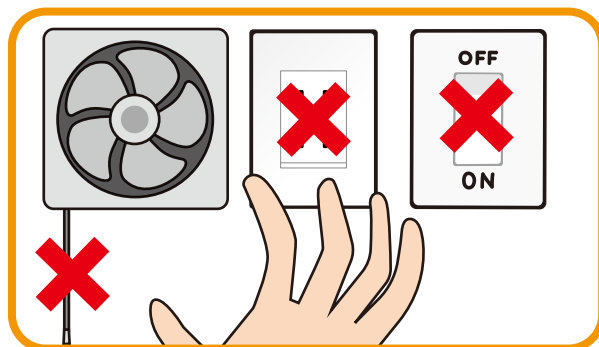
ガス漏れかな!?と感じたら

① 室内の火はすべて消す



② コンセントやスイッチに触れない

※電気製品をON/OFFすると火花でガスに引火する危険があります



③ 窓をあける

※LPガスは空気より重いのではうきで静かにはきだすのも効果的



④ すべてのガス器具の元栓を閉める



⑤ アストモスリテイリングに連絡し、点検を受けるまでガスを使わない



- 氏名、住所、電話番号、状況をお知らせください。
- 万が一LPガスによる災害が発生した場合にもご連絡ください。



アストモスリテイリング

一酸化炭素中毒に気をつけて

自然排気式の風呂釜の場合は換気扇を使用しないでください

排気筒から排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こします

不完全燃焼したら自動的にガスをストップするから安心ね

上の排気口が詰まると危険！ホコリが積もらないように

※安全装置がついていても、自動消火を繰り返す場合は使用を中止して点検を依頼しましょう

小型湯沸器をお風呂やシャワーで使わないで

給湯器を屋外設置に

※寒冷地は屋内仕様になる場合があります。

アストモスリテイリングなら給湯器を外置きにして浴室をすっきりリフォーム！

給気も排気も屋外だから不完全燃焼対策に有効なんだ

浴室が広くなるしより安心ね！

ガス漏れ警報器でもっと安心

- まわりに物を置かない
- 電源を常に入れておく
- 交換期限内の製品であることを確認

ガス漏れ警報器は適切な場所に設置して正しく管理しよう！

燃焼器より水平距離4m以内

30cm以内

LP用ガス警報器

使用中はきちんと見守り、器具・元栓もチェック

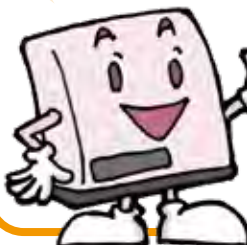
慣れからくる油断は事故の元！ガスは正しく使いましょう。

毎日の使用で気を付けることは？

赤い炎は不完全燃焼のしるし
青い炎で使いましょう



ガス機器の周りに
燃えやすいものを
おかないようにね



ゴム管は元栓に
しっかり差し込んで、
ホースバンドで止
めてください。

ゴム管は
早めに取り換えましょう。
せっけん液を筆で
塗ってみて泡が出たら
ガス漏れの危険が
あるかも！

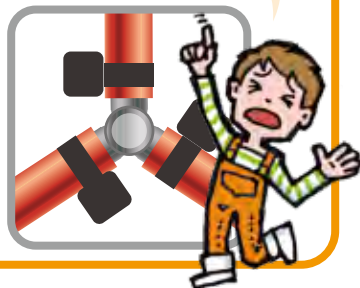
三又は危険なので
使用しないで
ください！



ゴム管は
深く差し込んで
ホースバンドで
しっかり止めよう
また、ヒビ割れて
いないか点検しよう



ぶくぶく...



調理中に
ガスコンロから
離れる時は火を
消しましょう



※就寝前や留守に
するときは器具栓、
元栓を閉じましょう

点火・消火はしっかり
見て確かめて
立ち消えにも注意！



※マッチで点火する時は、マッチに火が
点いてから器具栓を開けましょう



災害時を考えて日頃から準備しましょう

容器は普段からきちんと固定。地震や火災だけでなく積雪、落雪などへの備えも大切です。

地震が起きたら・・・

容器バルブの閉め方



災害の時に容器バルブを閉めることは、二次災害の防止にも役立ちます。容器バルブを閉めるときは、時計と同じ右に回すと止まります。

まずは身の安全を確保！
揺れが収まったら、器具栓、元栓を閉めましょう



① 身の安全を確保

② 火の始末・元栓を閉める

※ガス使用中に強い地震(震度5相当以上)が起きた時は、ガスメーターが自動的にガスをや断します。

！ 地震発生後の注意

- ・ガス漏れ、ガス臭いときは、器具栓、ガスの元栓、ガスメーターバルブ(メーターガス栓)および容器バルブをすべて閉めて、アストモシリテイリングが保安機関に連絡してください。
- ・避難するときは、器具栓、ガスの元栓、ガスメーターバルブ(メーターガス栓)および容器バルブをすべて閉めてください。
- ・家屋等に被害が発生した地域では、ガス漏れや容器の点検を順次行いますので、点検の際にはご協力をお願い申し上げます。

火災が起きたら・・・

容器バルブを閉めて、消火する人に容器の位置を知らせます



台風・洪水に備える



容器がしっかりと固定されているかを確かめ、もしもの時は容器バルブを閉めましょう



雪の多い地方の皆様へ

雪により容器が埋まったり、屋根からの落雪や雪下ろし等で調整器や配管、メーター等が壊れる恐れがあるため、雪囲いや容器収納庫を設置してください

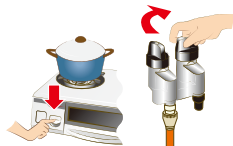
雪囲いや容器収納庫の周りは除雪してください



排気筒(煙突)は丈夫な支柱で補強して下さい

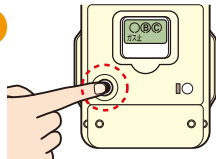
異常事態で自動停止したガスメーターの復帰方法

①



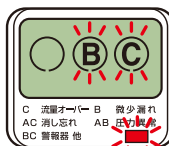
器具栓をすべて閉じ、使っていないガス栓が閉まっていることを確認。

②



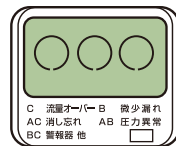
復帰ボタンを押す。

③



赤ランプと液晶が点滅するので1分待つ。

④



点滅が終われば異常なしで復帰完了。

！ ガス機器ご使用の際の注意

- ・新しいガス機器をご使用の際は、LPガス用の機器であることを確認してください(都市ガス用機器はご使用になれません)。また、アストモシリテイリングまでご連絡ください。
- ・ガス機器は、取扱説明書をよく読んでからご使用ください。
- ・ガス機器の保証書は大切に保管してください。
- ・古いガス機器、長期間使用していないガス機器はリコール(修理・回収)の対象である場合があります。メーカーやアストモシリテイリングにご相談ください。

！ 小型容器の取扱いについて

- ・容器が倒れないように平らな場所に置いてください。
- ・容器を横倒しに置かないでください。
- ・直射日光や火の気を避けてご利用ください。
- ・使用後は容器バルブを必ず閉めてください。
- ・火の気の無い、通風のよい場所で管理してください。
- ・不要になった容器は必ずアストモシリテイリングに返却してください。